

新宮山彦ぐるーぷ第2293回

行仙宿、熊野修験宿泊に伴う事前荷揚げ

◇実施日 5月19日(日) 小雨

◇参加者 沖崎吉信、湯川一郎、畑林秀味、大江加予子・徳子、

梶野照雄、阪口雄二 7名

熊野修験； 角聖史、田代真平、杉山忠、森奈良好、松本邦子、坂

本淳子 6名

昨日の良く晴れたお天気と打って変わり、今朝は雨が降っている。



雨の登山口

一回目のポリタンク

背負子に括る

25日に熊野修験の25名ほどが行仙宿に宿泊するので、水やガソリン、食材の一部などを荷揚げした。ポリタンクの水が75リッターと2リッターペットボトルが30本、ガソリン5リッターが重量

物でその他は比較的軽いものになる。水がかなり多いので、慎重を期し2回に分けてモノレールに積込んだ。ペットボトルの水は関伽行として行者さん達に運んでいただくので、モノレール終点に置いた。



本日の参加者

笠捨山は雲の中

下山

終点から手分けして小屋まで運ぶ。ポリタンクの水や食材の一部など、殆どの荷物を管理棟に収納する。熊野修験側からお弁当が提供されたので、お昼前にご馳走になる。雨で屋外作業ができないので、昼食後に下山した。(記；梶野)

行動タイム

08:50 補給路登山口↓09:24モノレール終点↓10:30 行仙宿 12:05↓12:35 補給路登山口